



高鷲小学校
学校だより

2020年8月号

夢に向かい 共に創る子

すすんで学習

思いやりの行動

あいさつ・言葉づかい

「大変」は「大きく変わる」こと

校長 野々田光則

「With コロナ」環境下での夏休みでしたが、夏休み明けの8月20日、全校97名全員が元気に登校してくれました。夏休み中は怪我や事故の連絡もなく、日焼けした子どもたちの姿を見て安心しました。

さて、例年であれば、夏休みが明けてすぐに「運動会」の練習が始まりますが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため市内小学校は一斉に運動会は中止です。11月の「高鷲っ子フェスティバル」は2か月間の臨時休校のため、11月までに学習の成果発表をするには無理があり、中止としました。

しかし、20日の全校集会では子どもたちに向けて、次のような話をしました。

(略) 楽しみがなくなっていくのは、とても寂しいし、残念だと思います。でも、楽しみというのは、待っているよりも、自分でつくり出した方が絶対におもしろい。さらに、友だちと協力してつくりだすともっとおもしろいと思います。

6年生には、夏休み前に、運動会や高鷲っ子フェスティバルに変わる、行事を考えてほしいと頼んだところ「ぜひ6年生で考えてみます」と、頼もしい返事をもらいました。6年生が全校をどのように盛り上げていってくれるか どんな行事を計画してくれるのか楽しみです。

勉強も、自分でできることを増やしていくとおもしろくなります。さらに友だちと協力しながらやっていくと、自分が知らなかったことを知ることができ、おもしろさも2倍、3倍となります。

今年はできないことを考えるのではなく「できることを工夫する」そして楽しくすることが大切です。学級で、全校で「協力」すること、「協力」の「協」、これは何かを+していくわけですよ。何かというと「小さな力」です。これを足していくと大きな「力」になっていきます。これを「協力」といいます。みなさんの一人一人の「力」を足していくと、高鷲小に「大きな力」をつくり出してほしいと思います。期待しています。

運動会や学習発表会等の行事が中止になっても、行事で獲得する学力や学校づくりは無くしてはなりません。高鷲小で必要不可欠なことはネーミングを変え、新たなプランを子どもたちとつくり出していこうと考えています。「大変」な年ですが、「大きく変わる」年でもあります。「できることを工夫する」「わたしたちの未来をわたしたちでつくる」…リアルで学校に集まる意味はここにあると考えています。



やってみたかった夏の研究：森 心美 さん

教職員による「命を守る訓練」

8月18日に郡上北消防署の2名を講師として、教職員による「命を守る訓練」を実施しました。消火器を使った初期消火、校舎内の消火栓を利用した放水訓練、担架を利用したけが人の運搬訓練、止血法等を行い、子ども達の命を守りきるための動きを学びました。職員からは、「知識として理解しているつもりでも、実際にやってみるとスムーズにできない。」という声も聞かれました。万が一の時、子ども達の安全を第一に考えた実践的な訓練を今後も実施していきます。



カワゲラウォッチング

8月25日、天王近くの八百僧谷で4年生がカワゲラウォッチングを行いました。高鷲中学校の澤原先生を講師にお招きし、水生生物による水質判定を行うことが目的です。「きれいな水」に棲むヒラタカゲロウやナガレトビゲラ、ヒゲナガカワトビゲラをたくさん見つけました。今年度は、コロナ禍の影響で4～7月に『長良川探検隊』をテーマにした学習ができませんでしたが、感染症予防対策や熱中症対策をして可能な範囲で学習を進めていきます。今後は、長良川源流の吠谷（かますだに）を探検する予定です。



<9月の行事>

1日 交通指導 ハロータイム 委員会	18日 教育相談日
2日 なかよしタイム	23日 特別6時間日課
3日 家庭学習強化週間（～9日）	24日 児童集会 ハロータイム 町民図書
4日 3年生部研（算数）	28日 特別6時間日課
7日 特別6時間日課 心電図検査 1,4年	29日 ハロータイム 委員会
8日 ハロータイム 委員会	30日 なかよしタイム
9日 連携訪問 修学旅行保護者説明会 （6年保護者 19:00）	
10日 体力テスト ハロータイム 町民図書	<10月の主な行事>
14日 特別6時間日課	8日 PTA 執行委員会 19:00～
15日 安全点検日 ハロータイム	12日 前期終業式・後期始業式
16日 なかよしタイム	13日 後期スタート
17日 合同研修5年 ハロータイム	